

## 目次 東大科哲の会誌第 12 号

■ 卷頭言		
読書する技術者：戦前航空工学の洋雑誌と文献渉猟	橋本 毅彦	2
■ 総会記念講演		
クラベ病と私	鈴木 邦彦	8
■ 特集：国民読書年に寄せて		
武谷三男に学ぶ	横井 敬	16
最初の訳書と売れた自著	大倉 文雄	20
大審問官が突きつけるもの	金子 務	21
プラトンの美しさ	池浦 定彦	23
『日英獨佛圖解辭典』と『フランス百科全書絵引』	竹内 敬人	24
書棚の恩師・先輩たち	武部 俊一	27
『ビーグル号航海記』と『科学哲学の形成』	上野 紘機	29
遅まきながら仏教の勉強	山崎 昌男	32
『二つの文化と科学革命』 & その後の半世紀	住田 友文	33
インフルエンザ文学	石 弘之	36
「それ、何という本ですか？」	辻中 裕子	38
私を作った本たち	大場 利康	39
読書と時空旅行	金杉 武司	41
■ 四方山話		
私とサッカーとの間柄	丹治 信春	43
■ 「科哲の会」談話会		
よみがえる京大サイクロトロン	中尾 麻伊香	46
脳神経科学リテラシーへの招待	信原 幸弘	48
■ 私の編著		
教員生活最後の年の 3 冊	竹内 敬人	53
科哲で学んだ「歴史の目」	大熊 由紀子	56
■ 科哲同人近著		60
■ 院生から「35 年続く院生編集の研究誌」	朴 嵩哲	62
■ 報告		
研究室の近況	橋本 毅彦	68
教員・卒業生の近況		70
総会・理事会議事録及び諸活動報告		74
会計報告		78
第 1 回遊歩会報告		59
■ 理事会から		80
■ 会員役員名簿		82